

◆「まちづくり」施策

鉄道と魅力的なまちづくり宣言

～夢あふれ誰からも選ばれる都市「おおた」を目指して～



新空港線整備と沿線まちづくり
地域特性を踏まえたまちづくり

16億9,940万7千円
7億1,183万6千円

新空港線整備と沿線まちづくり

予算額 16億7,736万9千円

概要

新空港線の早期整備に向け、第一期整備の整備主体となる「羽田エアポートライン株式会社」への増資や、第二期整備等に向けて基金の積立を行います。また、沿線のまちづくりとして、蒲田駅周辺の地区整備を推進するほか、下丸子駅周辺では、ランドデザインの検討を進めます。そのほか、京急線の平和島駅周辺のまちづくりなどを推進します。

1 予算要求の背景、経緯

令和4年10月、新空港線第一期整備の整備主体となる第三セクター「羽田エアポートライン株式会社」を設立し、新空港線の実現に向け大きな一歩を踏み出しました。同年12月21日には、羽田空港を擁するポテンシャルを最大限に活かして、区民・事業者・区が一丸となって将来にわたり持続的に発展するまちづくりを力強く進めるため、「鉄道と魅力的なまちづくり宣言」を行いました。今後は、新空港線の早期実現に向けた取組のほか、新空港線整備の波及効果も活かしながら、「大田区鉄道沿線まちづくり構想」に基づき、区内の鉄道沿線各駅のまちづくりを推進していくことが求められます。

2 事業の目的

- 新空港線の整備により、区内の東西方向の移動利便性を向上させるとともに、渋谷、新宿、池袋といった各都市や、埼玉方面からの羽田空港へのアクセスが改善します。東京圏西側との広域的な鉄道ネットワークを形成することで、移動手段を持たない交通弱者の方々のさらなる社会活動などへの参画を促進します。また、災害時の代替ルートの役割も担うなど、大田区だけでなく首都圏全体の大きなメリットとなり、さらには、自動車から鉄道への転換によるCO₂削減効果により、「ゼロカーボンシティ」の実現を目指します。
- 新空港線の整備により、区内の鉄道沿線各駅のポテンシャルが一層高まることで、老朽化した市街地の更新など沿線まちづくりを進める契機となり、まちのにぎわいと地域の活性化に大きく貢献します。

3 内容

新空港線の早期整備に向け、事業の進捗状況に応じた「羽田エアポートライン株式会社」への増資や、第二期整備等に向けて、財政負担の平準化を図るため基金の積立を行います。また、沿線のまちづくりとして、蒲田駅周辺では、将来にわたり持続的に発展するまちを目指して、駅舎・駅ビルの建替え、東西駅前広場、東西自由通路の整備などの地区整備を推進します。さらに、下丸子駅周辺では道路と鉄道の立体交差化を視野

に具体的なまちづくりの指針となるランドデザインの検討を進めます。そのほか、京急線の平和島駅周辺は、地域や関係事業者と課題を共有してまちづくりの指針となるランドデザインを策定し、地域の特色を活かしたまちづくりを推進します。

問合せ先

鉄道・都市づくり部 鉄道・都市づくり課
課長 山田 電話:03-5744-1454

洗足池駅周辺地区のまちづくり・文化との融合

予算額 2,203万8千円

概要

洗足池駅周辺地区は、さらなる魅力向上や駅周辺のにぎわいの創出、良好な住環境の維持保全、景観形成を進めていくため、令和2年3月に策定した「洗足池駅周辺地区まちづくり方針」における目指す姿の実現に向けた検討を進めます。

また、勝海舟記念館では、勝海舟生誕200年事業を通じて文化・歴史の発信を強化します。

1 予算要求の背景、経緯

大田区内初の東京都指定名勝となった洗足池公園は、都内の憩いの場として多くの方々が訪れています。令和元年9月には勝海舟記念館が開館し、新たな観光名所として区外からの来訪者も増えてきています。しかし、駅から洗足池までの動線や駅ガード下の歩行空間等に課題があり、この地区がさらに発展していくためには、ハード・ソフト両面で施策展開していく必要があります。

2 事業の目的

洗足池駅周辺において、地区の特性を踏まえた都市基盤施設の整備や、観光資源を活かした事業を展開することにより、地区の魅力を向上し来訪者のさらなる増加につなげます。

3 内容

■ 令和2年3月に策定した「洗足池駅周辺地区まちづくり方針」における目指す姿の実現に向け、地域へのヒアリングなどを行いながら、地域の課題の整理及び分析を行い、まちづくりの担い手や具体的な事業を検討します。

■ 勝海舟記念館では、勝海舟生誕200年を契機に令和5年1月～令和6年3月にかけて、特別展の開催や区内外への魅力発信、地域に根差した学びの場として運営強化を進めます。

問合せ先

鉄道・都市づくり部鉄道・都市づくり課(新空港線・沿線整備担当)

課長 林 電話:03-5744-1736

※勝海舟記念館に関するお問合せは、文化振興課長 近藤(電話:03-5744-1217)

下丸子公園庭球場の整備 新規

予算額 1,266万3千円

概要

下丸子公園庭球場はとても人気がある、区民ニーズが高いスポーツ施設です。そこで、区の屋外スポーツ施設では初となる車いすテニスと兼用可能なテニスコートを増設し、利用枠の拡大を図ります。

また、「大田区スポーツ推進計画」においても、障がい者と健常者が一緒にプレーできる競技の普及を掲げており、スポーツを通じて誰もがいきいき暮らせる地域づくりを推進します。

1 予算要求の背景、経緯

ウィズコロナ時代の「新しい日常」において、密を避ける等の工夫をしながらスポーツに取り組める環境づくりに対するニーズが高まっています。また、東京 2020 オリンピック・パラリンピックを契機として、障害の有無に関わらず、誰もが一緒にスポーツを楽しめる場の整備が求められています。

2 事業の目的

恒常的に稼働率が高い下丸子公園庭球場について、屋外スポーツ施設では区内初となる、車いすでも利用可能なテニスコートを増設することで、より多くの方々、多様な方々がスポーツに親しみ、スポーツを通じて交流できる環境をつくれます。

3 内容

テニスコート(車いすテニスと兼用)の増設・配置及び駐車場等関連施設の配置計画を検討します。

問合先

都市基盤整備部 地域基盤整備第二課
課長 武藤 電話:03-5713-2005

公園リニューアル

予算額 2億795万8千円

概要

多様な世代の人が利用しやすく、「地域の庭・広場」として近隣の皆様に親しまれる、魅力ある公園づくりを進めます。

健康遊具などの設置を通じて、身近な場所で気軽に運動できる環境を創出する「いきいき健康公園づくり」や、乳幼児が安全・安心に遊べる空間を整備する「子育てひろば公園づくり」等、大田区という地域の特性や区民ニーズを的確に捉えた公園・緑地の整備を進めます。

1 予算要求の背景、経緯

都市における公園・緑地は貴重な資源です。その資源を最大限に活用すべく、地域の特性を鑑み、地域が持つ課題の解決に寄与する公園づくりが求められています。

2 事業の目的

ライフスタイルや区民ニーズが多様化する中で、公園のあり方を調査・検討し、その結果に基づいて既存公園の整備やリニューアルを行い、多様な人々の交流、健康づくり、子育て支援等、地域課題の解決に向けた取組を推進します。

3 内容

いきいき健康公園づくり

久が原地区にある呑川沿いの6か所の公園や広場において健康遊具やサイン等の設置工事を実施し、ウォーキングと組み合わせて気軽に健康を増進することができる環境を創出します。

また、大森東地区においても健康遊具等の設置を進めるため、設計委託を行います。

子育てひろば公園づくり

萩中公園の遊具広場の一部(老朽化し利用率が低い休憩エリア)について、乳幼児が安全・安心に遊べる遊具等を設置し、「子育てひろば」として再整備を行います。

公園の魅力アップ

羽田地区の六間堀緑地について、施設の老朽化に伴い全体改良工事を行います。当該緑地は羽田地区の公共施設再編時、地域の拠点である羽田特別出張所の仮設用地として使用しました。引き続き、地域における交流の場として活用するため、令和5年度は、乳幼児を中心とした遊具広場や健康遊具広場、キャッチボール広場等の施設整備を実施します。

問合先

都市基盤整備部 公園課
課長 中山 電話:03-6715-1823

拠点公園の整備(都市計画公園)

予算額 4億9,121万5千円

概要

「新スポーツ健康ゾーン」の充実を図るため、平和島公園にバスケットコートの新設を、大森東水辺スポーツ広場にナイター設備の新設等を行います。

公園それぞれが持つ魅力を向上し、区民に愛され、様々な方々が交流できる場とすることで、選ばれるまちづくりを推進します。

1 予算要求の背景、経緯

都市計画公園は、水やみどりと触れ合うことができる憩いの場として、また、防災機能上まちの安全性を高める場として、貴重な空間となっています。また、臨海部の都市計画公園は「新スポーツ健康ゾーン」に位置付けられています。都市計画公園が持つ多様な機能を最大限に発揮し、利活用がしやすい環境整備を進めていく必要があります。

2 事業の目的

「都市計画公園・緑地の整備指針」に基づき、大規模公園や地域の拠点となる公園の新設・拡張整備に継続的に取り組みます。また、新たな魅力発掘や公園利活用推進に向けた整備を進めます。

3 内容

田園調布せせらぎ公園

体育施設の建設に合わせて、新たに取得した拡張用地内の通路や外構、森の広場の造成工事を行います。

平和島公園

キャンプ場の改修工事に引き続きバスケットコートの新設やトイレなどのリニューアル工事を行います。

大森東水辺スポーツ広場

大森ふるさとの浜辺公園に編入することとなった大森東水辺スポーツ広場では、ナイター設備の新設や多目的広場のダスト舗装を人工芝に改良する工事等を行います。

洗足池公園

新たに購入した拡張用地について、既存公園との接続部の改修も含めた基本・実施設計を行います。

貴船堀公園

貴船堀緑地、貴船児童公園等を都市計画公園である貴船堀公園に編入することとなったため、リニューアル工事に向けた基本計画を策定します。

問合先

都市基盤整備部 公園課
課長 中山 電話:03-6715-1823

